2025年10月28日

~大切な方へ感謝を伝えよう~

「ハートのお茶にメッセージを書いてプレゼントしよう!」 を開催します!

土山サービスエリアで2025年11月1日(土)初開催!

滋賀県甲賀市の土山サービスエリア(上下集約)(運営:土山ハイウェイサービス株式会社、本社:滋賀県甲賀 市、代表取締役社長:和辻 勉)は、藤田製茶(所在地:滋賀県甲賀市土山町)で販売されている「ハートのお茶」 にメッセージを添えて、大切な方にプレゼントするイベントを、2025年11月1日(土)に初開催します。

土山サービスエリアでは、滋賀県甲賀市の特産品「土山茶」や「朝宮茶」の魅力を広く知っていただくため、 さまざまなイベントを企画しています。

今回の体験イベントでは、藤田製茶おすすめの土山茶を使用したハート型のティーバックのラベルに、日頃の 感謝や想いを込めたメッセージを書き込んでいただきます。

当日は、お茶の基本的な特徴をご説明した後、世界に一つだけのオリジナルメッセージ入り「ハートのお茶」 を作成し、お持ち帰りいただきます。

定員は各回 10 名さまで、事前予約制となっています。体験のお申込みは土山サービスエリアのホームページ からご予約ください。

想いを込めた「ハートのお茶」で、大切な人に温かい気持ちを届けてみませんか。みなさまのご参加をおまち しております。

詳細は、別紙のとおりです。





「ハートのお茶」 ※写真はイメージです

「ハートのお茶にメッセージを書いてプレゼントしよう!」について

1. 開催日時 2025年11月1日(土)

1回目 10:30~10:50 2回目 15:00~15:20

2. 開催場所 土山サービスエリア内

レストラン「近江スエヒロダイニング The Beef」

3. 参加料金 1名さま330円(税込)

ハートのお茶一煎茶2つ、ドリンク付き

- 4. 定 員 各回10名さま(事前予約制、先着順)
- 5. ご 予 約 体験のお申込みは、土山サービスエリアのホームページからご予約ください。 https://www.ohmitetudo.co.jp/tsuchiyama/pickup/heart-tea/
- 6. その他 滋賀県甲賀市内のお茶屋を巡る「近江甲賀の茶めぐり 御煎印(ごせんいん)」を 2025年10月31日(金)から開催します。 「ハートのお茶」を販売する藤田製茶も参加しています。



御煎印イメージ

◇お客さまからのお問合せ先

土山ハイウェイサービス株式会社

TEL.0748-66-1660 (9:00~20:00)

滋賀県甲賀市土山町南土山字尾巻甲 1122 番地 74

https://www.ohmitetudo.co.jp/tsuchiyama/



土山茶(つちやまちゃ)

滋賀県甲賀市土山町周辺で栽培されている日本茶です。滋賀県内最大の栽培面積・生産量を誇ります。1356 年に常明寺 (現土山町)の僧純翁が京都の大徳寺から持ち帰ったお茶の種子を栽培したことが始まりとされています。



江戸時代に永雲寺の僧天嶺が茶を広く栽培し、村人や旅人に分け与えたものが東海道の街道名物「あけぼの茶」として有名になり、これが土山茶の礎となっています。幕末の開港後、茶は国内で生糸に次ぐ輸出品となり、1880年刊の滋賀県物産誌によると県下で最大の生産量を誇ったと言われています。1881年(明治14年)、土山村の茶業家によって土山茶会社が設立され、輸出用紅茶の品質向上と再製茶の直輸出販売により経営の安定化が図られました。 なだらかな丘陵地で長い日照時間と清水に恵まれて育ちます。長く分厚い葉肉で味・香りが濃く、同じ茶葉で二煎目もおいしく飲めるといわれています。

朝宮茶(あさみやちゃ)

滋賀県甲賀市信楽町朝宮周辺で栽培されている日本茶です。宇治(京都府)、川根(静岡県)、本山(静岡県)、狭山(埼玉県)と並んで**日本五大銘茶**の一つに数えられます。



日本最古級の茶産地である。805年に延暦寺開祖の最澄が茶の種子を唐から持ち帰り、朝宮の岩谷山に植え、815年に朝廷に献上するために始まったとされます。最古の史料として、室町時代の文明年間(1469年-1487年)に信楽荘の代官と土豪が領主の近衛家に茶を献上した記事があります。江戸時代には松尾芭蕉が甲賀市信楽町の朝宮を何度となく訪れた際に残した句「木隠れて 茶摘みも聞くや ほととぎす」の句碑があります。幕末の開港後、茶は国内で生糸に欠ぐ輸出品となり、1880年刊の『滋賀県物産誌』によると土山地域に次ぐ生産量を誇りました。